

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
令和 6 年度業務実績評価に係る評価委員会の意見について

- 1 令和 6 年度における地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（以下「都産技研」という。）の業務の状況は、「優れた業務の進捗状況にある」と認められる。評価の決定に際しては、次の点について留意されたい。
 - ・ 基盤研究においては、多数のテーマを実施し、学会等からも高い評価を受けるなど、優れた成果につながっている。都産技研自身が質の高い研究を行うことが、中小企業へのより良い支援につながることから、大いに評価できる。
 - ・ 航空機産業など、成長産業分野への参入を目指す中小企業への支援において優れた実績をあげており、評価できる。そのような事例を蓄積し、他の中小企業へ展開することで、引き続き中小企業の製品化・事業化へつながる支援を行うことを期待する。
 - ・ 人的資本の観点から職員の人材育成に取り組むことが重要である。人材育成により職員のモチベーションを向上させ、組織として更なる力を発揮することが望まれる。
- 2 第四期中期目標及び中期計画の達成に向けては、法人が次の取組を推進することを期待する。
 - ・ 多様な広報活動により支援内容や研究成果等を効果的に発信し、都産技研のプレゼンスを向上することで、より多くの中小企業の利用を促進することが望まれる。
 - ・ 中期計画の達成に向けては、都産技研のサービスを利用した企業から寄せられる声を活かし、着実な業務改善を行い、より高い質のサービス提供につなげていくことが望まれる。